



読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は、
寄せられたお便り
43通の中から
チョイス

まにわ
が
好きっ

読者の広場

今月のテーマ

「お小遣い」

「秋祭りの日に」

土屋勝幹さん(上市瀬)

高齡者の年になつて昔の子ども頃のことを思い出してみると、当時の子どもは今の子どもとは違い、まだまだ幼稚だつたように思う。秋祭りの日は、学校に行つても早く帰らせてくれたような記憶が心に残つてゐる。学校から急いで帰り、父からお小遣いを15銭もらつたことをうすうす覚えてゐる。お宮に参り、友人同士でわいわい言いながら、子どもながらにお金の計算をしながらお店を回つて、買い物をしてゐたように思う。今でも一番よく頭に残る思い出は、1銭で黒い大きなあめ玉が買えたので、それを口に入れて喜んで食べながら家に帰つたこと。懐かしい思い出して心に残つてゐる。

「修学旅行のお小遣い」

長尾道子さん（三阪）

戦後初めての小学校の修学旅行がありました。私たちの小学校は、5年・6年が一緒に行きました。行き先は四国に行くことに決まりました。お小遣いは300円と決められていました。けれど両親が、もしもの時にと、別に300円持たせてくれました。長い汽車の旅で、見るものは皆が珍しかった。この時、初めて海を見ました。家に帰って、楽しかった旅の話をいろいろと話しました。お小遣いをほとんど使ってしまったと言うと、お父さんは「ええ」と言ってくれましたが、おじいさんが一言、「そりゃあ、ちよつと使いすぎじゃ」と言った言葉を今でも時々、思い出します。

「お小遣い」

小椋蓉子さん（下湯原）

お小遣いは今はあげる立場になつています。孫たちも皆、社会人になり頑張つています。同居でないのだから、たまに会うと一番使い勝手がいい分、やはりお金になります。ポチ袋に入れて少しでも持たせようと心がけています。そうすると会話も弾んで笑顔になります。私も楽しくなります。私も幼少より高校生まで、休みが続くとき、祖父母に会いに行つていました。帰り際には何がしかのお金を封筒に入れて、祖母が学用品か本でも買いたさいと、持たせてくれました。その帰りは嬉しくてルンルン気分だったことを昨日のことのように覚えています。戦時中はお店もほとんどなかったのですが、本は2リキくらい歩

「5円のお小遣い」

木目木一歩さん(上河内)

大津神社の秋祭りが楽しみで、子どもたちだけで4里の道を歩いて行つて歸つたのです。その時の小遣いが年に2回、親からもらえる5円でした。飴玉1個が1円の時代。後の5円は地元の熊野神社の祭りの時です。近所に店はなく買い物をするにはなかつた。夏、川で水遊びをしているとチリンチリン、アイスキヤンデーを自転車で売りに来ることもあったが1本5円で買うことはできなかった。

**お便り
お待ちしております!**

メールの場合は
hisho@city.maniwa.lg.jp

1月号 読者の広場

テーマは「おせち料理」です。

お正月に食べたおせちの思い出や、好きな具材、味付けの工夫、家ごとの特徴など、おせち料理について、200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は
「ぴったり」です。

お便りは、同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは11月25日(金)です。

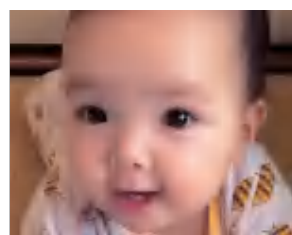
12月号のテーマ

「達成」

についてお便りを募集
しています。
(11月10日締め切り)



★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所 秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL7-42-1163(FAX1353)
E-mail: hisho@city.maniwa.lg.jp
※☎=応募者



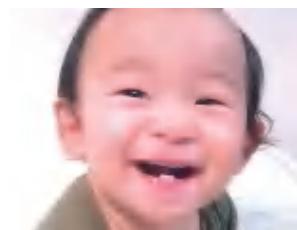
かわぐち ふう か
川口 楓夏ちゃん
H27. 11. 13 生まれ(栗原)
☎千紘さん(母)



おおやなぎ れん
大柳 廉くん
H27. 11. 10 生まれ(上水田)
☎八重子・好孝さん(祖父母)



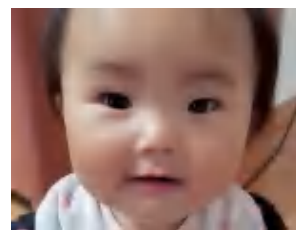
こくまい りくと
國米 陸斗くん
H27. 11. 24 生まれ(高屋)
☎悠太・千恵さん(両親)



こくまい はると
國米 晴斗くん
H27. 11. 24 生まれ(高屋)
☎悠太・千恵さん(両親)



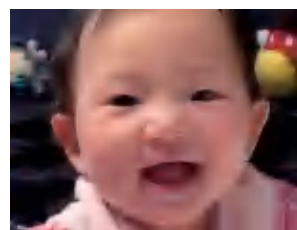
よこやま む と
横山 椋大くん
H27. 11. 17 生まれ(久世)
☎みこと(兄)・りなん(姉)



たけい り こ
竹井 梨子ちゃん
H27. 11. 17 生まれ(江川)
☎僚・涼子さん(両親)



しばた ゆうり
柴田 悠里ちゃん
H27. 11. 30 生まれ(鍋屋)
☎智子さん(母)



ふなつ み あ
船津 実愛ちゃん
H27. 11. 29 生まれ(組)
☎利光・恵利香さん(両親)



うえたに れん と
上谷 鍊斗くん
H27. 11. 26 生まれ(上皆部)
☎政之・有弥子さん(両親)



もりもと こころ
森本 心ちゃん
H27. 11. 23 生まれ(栗原)
☎敬介・亜由美(両親)

あなたの子育てをサポートします

～真庭市はぐくみセンター～

公募していた真庭市子育て世代包括支援センターの愛称が『真庭市はぐくみセンター』に決まりました。

『真庭市はぐくみセンター』では、妊娠・出産・育児を切れ目なく支援するため、次のような事業を行っています。「心身の不調」や「家族の育児支援が得られない」など、さまざまな状況に応じて必要な支援を受けることができます。まずは、お気軽にご相談ください。



○子育て支援サポーター派遣(妊娠から産後1年まで)

家事や育児の支援を自宅で行うサポーターを派遣します
自己負担額: 1時間500円(20回まで利用できます)

○母乳育児相談(出産から産後1年まで)

母乳ケアや育児のことについて、助産師が相談にのります
自己負担額: 1回1,000円(3回まで利用できます)

○産後ショートステイ(出産から産後1か月まで)

医療機関などに一時的に宿泊し、必要な保健指導を受けられます
自己負担額: 1泊5,000円～(生活保護・市民税非課税世帯 1泊3,000円～)

☎ 真庭市はぐくみセンター 本田 TEL7-42-1816(FAX1388)



▲PN ひーちゃん



▲PN ばぶろ



▲もりたゆうすけ



地域の皆で支えて40周年
小出治輝さん(栗原)
 栗原の余河内・古市場の青年を中心に構成された「焼芝クラブ」が、今年40周年を迎えました。10月9日の栗原神社の秋祭りの日には、この事を記念した公演を開催しました。市内外から約250人が訪れ、終演時間が遅くなったにもかかわらず最後まで見てくださり嬉しかったです。これから50年、60年と長く続けていきたいと思っています。

交通ルールを守ります
山本一颯さん(本郷)
 勝山野球スポーツ少年団の活動の一環で交通安全啓発活動を行いました。僕たち野球部は、少しでも交通事故が減るようにという願いを込めて、毎年この活動を行っています。僕たちも練習中に、ボールがグラウンドの外に出してしまう時があります。そんな時でも、道路に飛び出したりしないように気を付けています。また遊ぶ時や登下校中



も、野球のルールを守るのと同じように、交通ルールを守りたいと思います。

取材先で、こんにちは。
真庭人
 ま にわ ひと

夫婦で仲良くプレーします
川口與志継さん、英子さん
 (上皆部)

仕事を定年退職して家で過ごしている時に、グラウンド



ゴルフを楽しんでいる近所の人に勧められ、夫婦揃ってグラウンドゴルフを始めて7年ほど経ちました。無理のない程度に体を動かしたり、知らない人と会話をしたりすることがとても楽しくて、市内の大会にはできるだけ参加しています。今回の大会は成績はイマイチでしたが、天気に恵まれ楽しい1日でした。これからも夫婦仲良くグラウンドゴルフで汗を流し、いつまでも元気に過ごしたいです。

図書館へ行こう!

本の紹介

湯原図書館

〒717-0406 真庭市豊栄1515

TEL 7-62-2011 FAX 7-62-2097

開館時間 8:30~17:00

休館日 第2・第4日曜日、祝祭日、年末年始

今月のおすすめの本

「江戸を楽しむ! 絵ときなぞなぞ」

岩崎均史 監修/PHP研究所

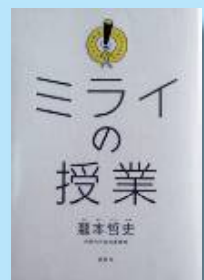


絵から推理して答えをみちびく、江戸時代のなぞなぞ「判じ絵」72問を、動物、草花、料理、野菜などのジャンルに分けて出題。解答と合わせて、江戸時代のくらしも解説しています。

「ミライの授業」

瀧本哲史 著/講談社

21世紀の第1世代として、君たちだけの未来をつくらう! 京都大学で教鞭をとる著者が、全国の中学校に届けた特別講義を書籍化。かつて世界を変えた人物たちの人生を通して「未来をつくる法則」を伝えます。



「学べるマンガ100冊」

佐渡島庸平ほか 著/文藝春秋



マンガを読めば、受験勉強から人生や世の中のことまで、あらゆるものが学べる! マンガの達人たちが、文学、職業、歴史、戦争、科学・学習、スポーツなどテーマに分けて100作品を紹介しています。

「ジャムの本」

田中博子 著/東京書籍

うちのジャムがおいしくなった! そう思えるような、おいしいジャム作りのお手伝いを。材料や道具などの基本から、季節の果物で作るジャムとそのバリエーション、ジャムを楽しむお菓子まで、ていねいに解説した一冊です。



ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



鶏のマヨポン炒め

風味のよい食材を使い、減塩でもおいしく食べられます。

材料(4人分)

- ・鶏もも肉280g ・タマネギ80g
- ・大葉 4枚
- ・炒りごま(黒) 大さじ1/4
- ・油 大さじ1/2
- ・酒 大さじ1
- ・マヨネーズ 大さじ1
- ・ポン酢 大さじ1

作り方

- ①鶏肉は食べやすい大きさに切る。タマネギは薄切りにする。
- ②フライパンに油を熱し、鶏肉を両面焼く。肉を端に寄せ、空いたところでタマネギを炒め、しんなりしたら酒を加える。
- ③マヨネーズとポン酢を混ぜ合わせて、②に加えて肉にからめる。
- ④器に盛り、炒りごまと千切りにした大葉を飾る。

<1人分栄養価>

エネルギー148kcal たんぱく質 16.0g
脂質 7.4g 炭水化物 2.6g
カルシウム 20mg 食塩相当量 0.4g

今月のレシピ
提供は

池田俊子さん
(美甘支部)



まにわ が 好きっ 読者の広場



▲PNレオ



色鮮やか 創作てまり(10/9)

美甘にある「てまりの館」で、創作てまりの作品展が開かれました。会場には、季節の草花や星をモチーフにしたものなど約300点が展示。また、宿場町の軒先にもてまりが吊るされ、街道を華やかに彩りました。

川柳「豊作」

選・落合川柳会 石原英幸さん

1月号の兼題は「ぴったり」

豊作で夫婦巡礼思案中
いい月夜棚田の稲もよう実り
豊作を猪の子一夜で台無しに
被害なく豊作嬉し晴れの国
此処もあすこも秋の実りの田舎道
豊作を祝って踊る村祭り
刈り取りもすんで豊作うまい酒
豊作へ遠慮はしない稲雀
打つ太鼓豊作祝う音になる
豊作を担う案山子はニールック
豊作を祝って村じゅう大まつり
豊作に肩の荷下す案山子かな
豊作にはりきる老父コンバイン
豊作にじいちゃん満面えびす顔
母の愛はぐくみ心豊作に
孫生まれ我が家は豊作鯉のぼり
豊作で女房も嫁もよく肥り
若田万寿子 落合垂水
美甘栄枝 蒜山上長田
菊池俊男 本郷
植田万里子 月田
小椋芳子 蒜山東茅部
小谷義孝 月田
西本艶子 岩井谷
本森定江 種
沼本治国 鹿田
瀧上秀子 落合垂水
岩古房恵 蒜山東茅部
小椋都 蒜山下福田
行本慎五 久世
君影草 組
悠々 上水田
牧 俊隆 西原
半田 充 久世

英幸